



1. 次の に不等号を入れて2数の大小を表しなさい。(各15点)

① -3 1

② $+2$ -6

2. 次の数の大小を、不等号を使って表しなさい。(各15点)

① -8 , 0

② 1 , -7 , -2

3. 次の数の絶対値を答えなさい。また、符号を変えた数を答えなさい。
(各8点)

① $+0.6$

絶対値：

符号を

変えた数：

② $-\frac{1}{4}$

絶対値：

符号を

変えた数：

4. 絶対値が5である数をすべて書きなさい。(8点)





1. 次の \square に不等号を入れて2数の大小を表しなさい。(各15点)

① $-3 \square 1$

② $+2 \square -6$

2. 次の数の大小を、不等号を使って表しなさい。(各15点)

① $-8, 0$

② $1, -7, -2$

$-8 < 0$

$-7 < -2 < 1$

3. 次の数の絶対値を答えなさい。また、符号を変えた数を答えなさい。
(各8点)

① $+0.6$

絶対値: 0.6

符号を
変えた数: -0.6

② $-\frac{1}{4}$

絶対値: $\frac{1}{4}$

符号を
変えた数: $+\frac{1}{4}$

4. 絶対値が5である数をすべて書きなさい。(8点)

$-5, +5$

